

第 2 回 定 例 会

6月18日～23日

平成15年第2回町議会は6月18日開会され、町長の執行方針及び行政報告、報告1件、議案8案件、選挙1案件、意見書3案件が審議されました。

行政報告

※市町村合併について

去る五月二十三日から六月十二日にかけて、八会場において「町長と語る市町村合併懇談会」を開催し、一〇四名の出席をいただきました。この中で貴重なご意見をもちに、慎重に広域行政のあり方を検討していきたいと考えております。

※農業関係について

農作物の作況状況は今年も昨年同様雪解けが早く、またその後、雨の日も少なく牧草、デントコーンの生育に水不足の影響が見られましたが、五月末、六月初旬の降雨により、影響は小さくなる見込みとなり、収量は平年時をやや下回るものと予想されております。

酪農では、乳牛頭数は前年対比一・一%減の一万三百四十頭、生乳の生産状況は十四年度末で四万六千七百七t、前年対比四・三%増となっており、計画に対し、〇・六%上回る八千四百三三tとなっております。

※漁業生産状況について

五月三十一日現在、全体で前年同期より二千七百五十七t増の五千二百六十二t、金額は前年同期とほぼ同じ三百万円増の六億六千九百万円であります。

主なもので、毛ガニ漁は前年

同期と比べ六十七減の二十七t、金額は一億四千五百円減の七千九百万円、ホタテ漁は前年同期と比べ二千五百九十三t増の四千三百t、金額は一億三千二百万円となっております。

なお、稚貝放流については、計画数量の二億三千万粒をD海区でおこない五月二十八日に完了しております。

※建設工事関係について

発注件数であります。継続事業及び完成工期を考慮した発注を行っているところであり、五月末現在土木工事で四十九・四%、建設工事で九十二・八%、全体で六十四・八%となっております。残余の工事については、事業の準備が整い次第随時発注を予定しているところであります。

※中高生海外派遣について

本年度予定しておりました中高生海外派遣につきましては、SARS（新型肺炎）の影響により、中止することいたしました。SARSの感染経路については不明ですが、不特定多数の集まる空港などで感染する可能性が高く、派遣をやむなく中止することとしたところであります。

※英語指導助手について

現在いますマシュー・バーンさんは、二年間で帰国を希望しており、後任の派遣については、かねてから道に要請をしております

したが、この程決定、七月三十日來町の予定で手続きを進めているところであります。

新しくこられる方は、マイケル・ジエムスさん（二十一歳）、独身の方で、カナダ・アルバータ州、カルガリー市の出身であり、マシューさんの友人であります。

※国保病院の医師対策について

病院の運営については、医師の診療体制の不安定な中で、町民の皆様方に大変ご迷惑をおかけしているところであります。このことから一日も早い診療体制の正常化と信頼回復に務めるべく、医師の招へいに向けて、関係機関等を通して要請をおこなってまいりました。

新潟県長岡市の医療法人崇徳会、長岡西病院で副院長として勤務しておりました佐々木公一医師（六十二歳）が、六月一日より国保病院の外科医師として勤務していただくことのお返をいただいたところであります。

先生は既に六月二日赴任されており、六月一日付で当分の間副院長として内科を担当していただいております。

阿部院長につきましては、札幌医科大学第一外科派遣医師として七年有余にわたり国保病院の副院長、院長として地域医療に取り組み、活躍をいただいておりますが、この度、七月末日をもち

て退職されることになりました。阿部院長には永年のご苦勞に対し感謝を申し上げる次第であります。

このことから新しくお迎えしております佐々木副院長を八月一日より院長として発令する予定であります。

また、一日も早い診療体制を確立していくため内科医の招へいについても努力しているところでありますが、招へいまでには時間を要することから、診療体制に支障をきたさぬよう、各関係医療機関の支援を仰ぎながら医療サービスの提供に努めて参る所存であります。

碓町長就任後の町政執行方針は、広報おこっぺ七月号に掲載しておりますので省略しました。